

**中大口径管の包括的民間委託に関する
第二回 サウンディング型市場調査
実施要領**

**横浜市環境創造局
下水道管路部 管路保全課
令和2年1月**

1. はじめに

横浜市の下水道管路施設は昭和 50 年代以降、短期間における多額の投資により集中的に整備を行い、現在約 11,900km を保有しています。今後は急速な老朽化の進行が懸念されており、予防保全型の維持管理に移行し、平成 30 年度から継続的な状態把握による維持管理を実施しています。特に内径 800mm 以上の中大口径管（総延長約 1,900km）のうち現在布設後 30 年以上経過し、20 年後には布設後 50 年以上経過する約 1,500km については維持管理業務を効率的に実施するため、包括的民間委託（以下、本委託）の導入について検討しているところです。

導入の検討にあたり、事業化に向けた基礎調査として、民間企業の皆さまの参入意向や事業内容等に対する考えを把握するため、第一回サウンディング型市場調査（以下、サウンディング調査）を実施しました。

この度、第一回サウンディング調査の結果を踏まえ、民間企業の皆さまとの「対話」を通じて、アイデアや意見等を調査する第二回サウンディング調査を実施します。

ぜひご協力くださいますよう、お願いいたします。

2. サウンディング調査の全体的な流れ（図 1）

第二回サウンディング調査は、ヒアリング（対話）により実施します。

（第一回サウンディング調査は終了しました。）

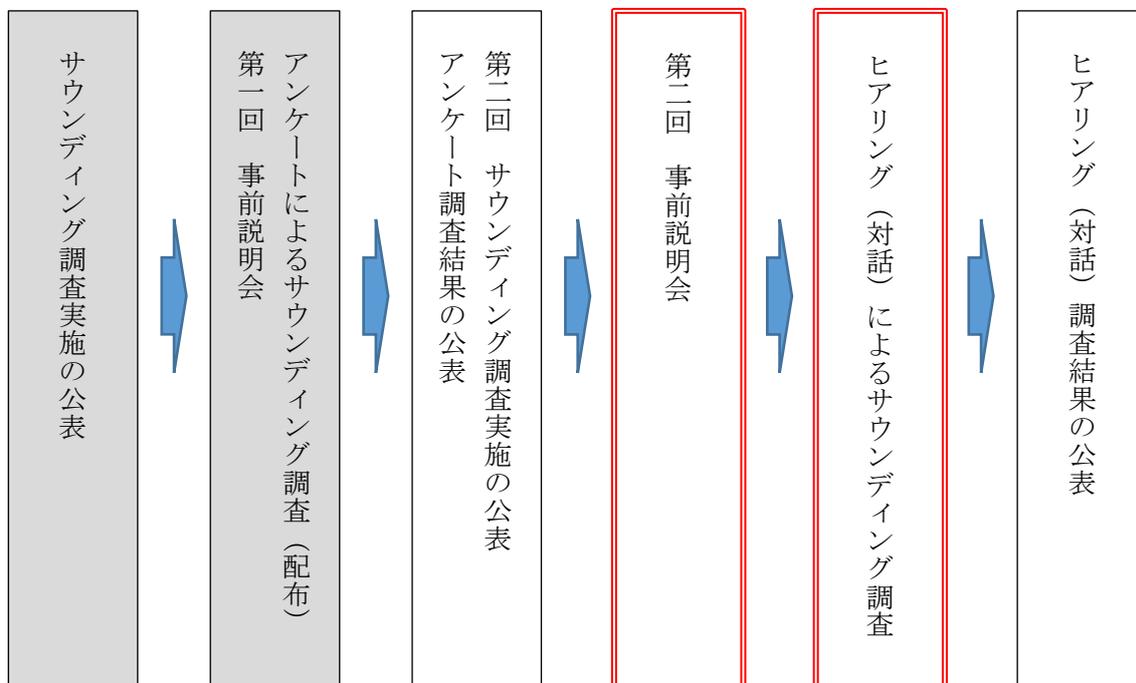


図 1 サウンディング調査の全体的な流れ

3. 委託概要（素案）

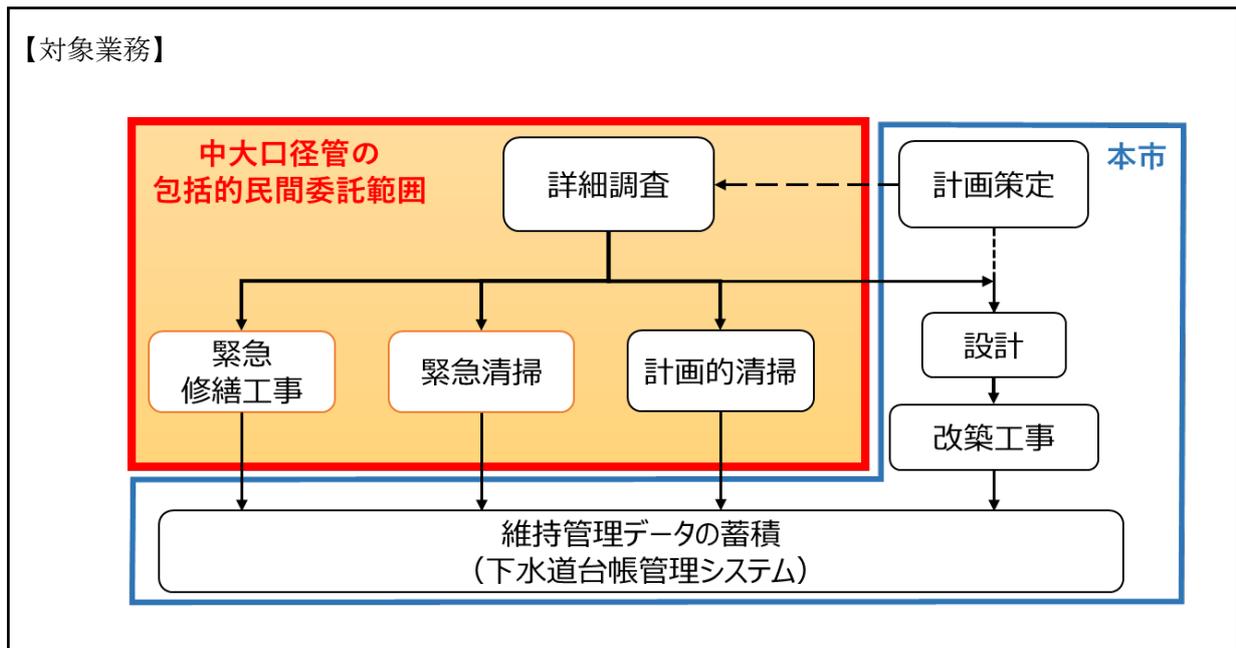
表1 公募概要（素案）

対象施設	内径 800mm 以上（中大口径管）の下水道管路施設 （本管（約 1,900km）及び接続する人孔、取付管）
対象地区	全市域
現況	<ul style="list-style-type: none"> ▶本市の下水道管路施設のうち、中大口径管は計画的な詳細調査を実施しており、その調査の結果、清掃や修繕工事が必要な箇所については、業務委託や修繕工事により実施しています。 ▶中大口径管のおよそ 8%が標準耐用年数 50 年を超過しており、10 年後には 27%、20 年後には 72%と急速な老朽化の進行が見込まれています。（H30 年度時点）
対象業務量	<ul style="list-style-type: none"> ▶詳細調査（テレビカメラ・目視等）業務（計画的及び緊急的） （計画的詳細調査：約 450 km） ▶清掃業務（計画的及び緊急的）及びこれに伴う汚砂運搬業務（数量算出中） ▶緊急的修繕工事（検討を含む）（約 1200 箇所） ▶統括・マネジメント業務
期間	3 年

【業務内容】

詳細調査	…下水道管きよの状態を把握するための視覚調査。
緊急的修繕工事	…包括的民間委託の詳細調査により管きよが正常機能を有さないと判断した緊急性の高い施設の修繕を行う。
緊急的清掃	…包括的民間委託の詳細調査により流下機能が正常機能を有さないと判断した箇所について緊急的な清掃を行う。
計画的清掃	…平成 30 年度から令和 2 年度に実施した詳細調査により緊急性を要さず清掃を行う必要があると判断された箇所について清掃を行う。

【対象業務】



4. 第二回サウンディング調査について

第二回サウンディング調査の実施にあたり、本市が検討している内容等について民間企業の皆様に情報提供を行う、「事前説明会」を開催します。

第二回サウンディング調査は、書面による事前アンケート調査を実施し、その結果を踏まえヒアリング（対話）を実施します。詳細は、「6. ヒアリング（対話）調査について」をご覧ください。

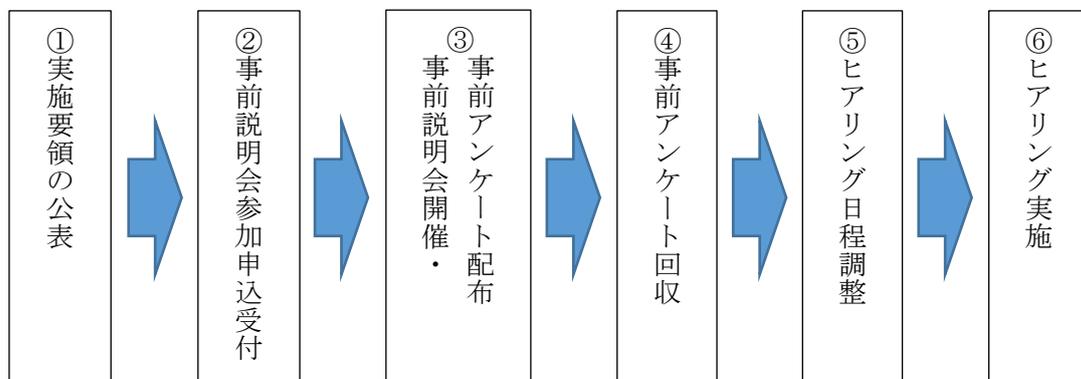
(1) 第二回サウンディング調査

事前説明内容	ヒアリング（対話）調査項目
<ul style="list-style-type: none"> ・ 第一回アンケート調査結果の概要 ・ 本委託の事業スキーム ・ 公募概要（素案） 対象業務、実施期間、対象エリア、提案者の資格要件、実施体制条件、リスク分担、受託者選定方法、公募スケジュール ・ ヒアリング（対話）調査の進め方 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公募への参加や提案書作成等に必要な期間 ・ 提案者の参加要件（資格や実績） ・ 受託者選定方法 ・ リスク分担 ・ 技術提案を希望する項目や視点 ・ 現地説明会等の開示が必要な情報の要否 ・ 市内企業参画促進に関する具体的なアイデア

(2) スケジュール

第二回 事前説明会の参加申込み期限	令和2年1月20日
第二回 事前説明会・事前アンケート配布	令和2年1月24日
事前アンケート提出期限	令和2年1月31日
ヒアリング	令和2年2月中

(3) 第二回サウンディング調査の進め方



5. 第二回 事前説明会の手続き（事前申込み制）

（1） 事前説明会開催日時・場所

令和2年1月24日（金） 10：30～12：00（受付開始 10：00）

横浜市開港記念会館 1号室（中区本町1丁目6番地）

（2） 事前説明会参加の申込み

「エントリーシート」を本市ホームページからダウンロードの上、必要事項を記入し、Eメールにより、申込期限までに下記申込先へご提出ください。

<申込期限> 令和2年1月20日（月）17：00まで

<申込先> E-mail：ks-hozeniji@city.yokohama.jp

（環境創造局下水道管路部管路保全課ストックマネジメント担当）

<メール件名> 「【説明会参加申込】企業名」としてください。

<ファイル名> 「エントリーシート（企業名）.docx（もしくは.pdf）」

（3） 対象者

下水道管路施設に関する事業に関心のある法人または法人のグループ

（第一回事前説明会や第一回サウンディング調査への参加実績は問いません。）

ただし、次の法令のいずれかに該当する場合は除きます。

（ア）無差別大量殺人行為を行った団体の規制に関する法律（平成11年法律第147号）第8条第2項第1号の処分を受けている団体若しくはその代表者、主宰者その他の構成員又は当該構成員を含む団体

（イ）横浜市暴力団排除条例（平成23年12月横浜市条例第51号）第2条第2号に規定する暴力団、同条第4号に規定する暴力団員等、同条第5号に規定する暴力団経営支配法人等又は同条例第7条に規定する暴力団員等と密接な関係を有すると認められる者（法人その他の団体にあつては、その役員（業務を執行する社員、取締役、執行役又はこれらに準ずる者をいう。）が暴力団員等と密接な関係を有すると認められるものをいう。）

（ウ）神奈川県暴力団排除条例（平成22年神奈川県条例第75号）第23条第1項又は第2項に違反している事実がある者

6. ヒアリング（対話）調査について

第二回事前説明会への参加者に、ヒアリング（対話）調査の基礎調査として実施する「事前アンケート」を配布します。ヒアリング（対話）調査は、事前アンケート調査の回答内容を踏まえ実施します。ヒアリング（対話）調査へのご協力をお願いする法人等については、別途ご連絡します。

- (1) 実施期間・場所
令和2年2月中 関内駅周辺の会議室
- (2) 所要時間
1社・グループで1～2時間程度を予定

7. 留意事項（必ずご覧の上、ご参加ください）

- (1) 参加及びアンケート内容の取扱い
 - ・説明会への参加やヒアリングの実績は、今後予定している事業者公募に影響しません。
 - ・アンケート内容は、今後の検討において参考とさせていただきます。
 - ・事前説明会への参加者は1社・グループで、2名以下とさせていただきますようお願いいたします。
 - ・説明会参加予定者が多数の場合、1社（グループ）の参加人数を調整させて頂く場合がございます。
- (2) 実施結果の公表
 - ・第二回サウンディング調査の結果については、概要をホームページ等で公表します。
 - ・公表にあたっては、事前に各質問者及びアンケート回答者へ確認を行う場合があります。
 - ・調査目的から逸脱していると考えられるもの、同種の提案が多数寄せられたものなどの場合は回答方法を調整させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
 - ・事前アンケート及びヒアリング（対話）調査の参加者の名称及び企業ノウハウに係る内容は、公表しません。ただし、「横浜市の保有する情報の公開に関する条例」等関連規定に基づき情報公開の対象となることがあります。
- (3) 参加及びアンケートに関する費用
 - ・サウンディング調査における交通費や資料作成に要する費用等は、参加事業者の負担となります。
- (4) 追加対話への協力
 - ・必要に応じて追加の個別対話等（文書照会含む）を行うことがあります。ご協力をお願いいたします。

8. 参加申込・その他連絡先

連絡先：横浜市環境創造局下水道管路部管路保全課ストックマネジメント担当

所在地：〒231-0017 横浜市中区港町1丁目1 関内中央ビル7階

電話：045-671-2831

E-mail：ks-hozeniji@city.yokohama.jp

9. 別紙・参考資料

(1) エントリーシート（ホームページからダウンロードの上、送付してください。）